

会 議 録

会議名 (協議会等名)	小山公民館運営協議会 (第 1 回)			
事務局 (担当課)	小山公民館 電話 0 4 2 - 7 5 5 - 7 5 0 0 (直通)			
開催日時	令和 5 年 6 月 1 5 日 (木) 午後 7 時～午後 8 時 4 5 分			
開催場所	小山公民館 1 階 大会議室			
出席者	委員	1 9 人 (別紙のとおり)		
	その他	4 人 (小山公民館体育部長、文化部長、青少年部長、広報部長)		
	事務局	4 人 (館長代理、主事 3 人)		
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0 人	
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委嘱式 3 会長 (公民館長) あいさつ 4 職員の紹介 5 役員を選出 6 小山公民館振興計画について 7 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和 5 年度事業予定について (2) 令和 5 年度事業計画について (3) 令和 4 年度小山公民館運営協議会等活動費補助金決算について (4) 令和 5 年度小山公民館運営協議会等活動費補助金予算について (5) 小山公民館長推薦委員会設置について (6) その他 8 閉会 			

協 議 の 要 旨

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局の発言)

1 開会

館長代理より、本日の運営協議会が委員過半数の出席があり、小山公民館運営協議会規約第5条の2の規定により定足数に達していることについて報告した。また、本運営協議会の会議は、相模原市審議会等公開基準に基づき、公開する旨説明を行い、了承を得た。

2 委嘱式

委嘱替えのため、新委員に委嘱状を交付した。委嘱期間は、令和5年6月1日から令和7年5月31日までとなる。

3 会長（公民館長）あいさつ

星公民館長（運営協議会会長）よりあいさつを行った。

4 職員の紹介

事務局職員に異動があったため、自己紹介を行った。

5 役員を選出

小山公民館運営協議会規約第7条の規定により、役員を選出を行った。

事務局案として、議長に自治会連合会会長、副議長に社会福祉協議会会長、会計に利用者懇談会会長、監査に老人クラブ連合会会長にお願いしたい旨提案したところ、入谷委員から、議長は長谷川委員に、副議長を自らが担うと意見があり、委員全員から承認された。会計、監査については、事務局案が承認された。

議長：長谷川澄男委員 副議長：入谷利郎委員 会計：小宮里美委員

監査：竹内博之委員

6 小山公民館振興計画について

館長代理より、小山公民館振興計画について説明を行った。

7 議題

長谷川議長の進行により、議題の協議に入った。

(1) 令和5年度事業予定について

資料に基づき、事務局及び各団体から選出された委員より説明を行った。

質問、意見は次のとおり

○青少年事業についてお聞きしたい。9月にハロウィンの事業を行うようだが、ハロウィンは10月の行事である。世界の文化を取り入れて行うことはよいが、正確な内容を伝えて事業を実施してほしい。また、家庭教育支援事業及び父子参加型講座についてだが、今、世界では、ダイバーシティや多文化共生などが課題として取り上げられているので、そういった視点も忘れずに事業に組み込んでいただきたいと思います。

●青少年に関してだが、季節ごとの事業は、実施後、ロビーで1か月ほど展

示を行うことで、来館者にも季節の演出を味わっていただけるよう、少し早いタイミングとなっている。開催の際は、きちんと由来などを説明の上、実施している。

次に、父子参加型講座に関してだが、現在、どんな企画を実施できるかと実行委員会で内容を詰めているところであり、今できる範囲でできることをやっていこうと思っている。

○父子参加型講座について、事業そのもののことを言っているのではなく、今の社会の動きが、多文化共生やダイバーシティ、ジェンダーフリーなどに対応したものにしようと言われている。事業を行うにあたって、そういう視点を取り入れていただけたら、もしくは忘れないようにしていただきたいと思ったので、質問させていただいた。

●今回の事業は、なかなか育児に参加することができないお父さんをいかにして取り込むかを前提としている。だが、委員が言われている、ダイバーシティや多文化共生などの話は、今後、公民館がそういった意識を持ってこの事業を実施していかなければいけない話だと思っている。

○コロナの関係で聞きたいことがある。これまで公民館の会議室を使用した後、テーブルを拭いていたが、これはまだしばらく続けるのか。

●その話は、この後の議題のその他で話をする予定だった。確かにコロナの感染症法上の扱いが2類から5類に変わったが、今後も会議室の利用者には引き続き行っていただこうと思っている。ただし、消毒という観点からではなく、掃除という観点から行っていただきたいと思っているので、コロナとは切り離して考えていただきたい。

○承知した。

○最近、公民館の会議室が結構汚い。掃除をしてるのかと思ってしまう。冬の大掃除があるようだが、そういう機会を活用して、利用者にももう少しきちんと掃除をしてもらう必要があると思う。

○家庭教育支援事業についてお聞きしたい。家庭、学校、地域が連携協力し、とあるが、学校、地域とはどのような連携を行っているのか。

●家庭教育支援事業については、地域との連携としては、公民館の利用サークルに講師をお願いしたり、社協が行っている子育てサロンとのタイアップなどを計画している。また、学校との連携としては、体育館や校庭など利用させていただくことがあたると思われる。

○施設を使用させていただくが、人的な連携はないということか。先生が参加するということはないのか。

●先生に参加いただくということは考えていない。チラシの配布などでご協力いただくことは考えている。その点も含めての連携協力ということであ

る。

○承知した。

○家庭教育支援事業についてお聞きしたい。この事業、以前は0～3歳を対象としていたとのことだが、今年度は、対象年齢はどのくらいを考えているのか。共同で行うモノづくり体験ということだと、5、6歳以上と思う。一方、読み聞かせだと、2、3歳というところではないかと思う。また、父子参加型講座についてだが、お父さんが活躍する場を作るといい企画だと思う。パパ、ママ、子どもという家庭を想定し、土日に参加するという内容だと思うが、できれば、シングルマザーの家庭で土日に子育てに関することで参加できるというものもできると思うので、ファーザーという限定をしない方がよいのではと思う。以上、2点について教えていただきたい。

●委員が言われていることも理解できるが、今回の父子参加型講座は、市から提示された事業概要があり、それに基づいて行うということで、実行委員会で現在、計画しているところである。また、家庭教育支援事業は、講座の内容を見て、毎回申し込みをしていただこうと考えている。そのため、対象年齢については、幅を持たせ、小学生も対象としているところである。こちらについても、実行委員会で現在、内容を検討中である。

○理解したが、希望として、1年間実施した結果を、数字だけではなく、具体的な内容なども報告をお願いしたい。実は、民生委員児童委員として活動しているが、児童委員としての認識が欠けているといわれており、今後、活動していく上で児童教育のお手伝いできればと思っているので、いろいろなケースを教えていただければと思っている。よろしくをお願いしたい。その後は特に質問等はなく、議題（1）については了承された。

(2) 令和5年度事業計画について、(3) 令和4年度小山公民館運営協議会等活動費補助金決算について、(4) 令和5年度小山公民館運営協議会等活動費補助金予算について

以上、3議題について、資料に基づき、事務局より説明を行った。

質問、意見は次のとおり

○視察研修会ということだが、視察に行った結果を公表し、いいところは、今後の公民館事業に取り入れていくなどがなければ、ただの研修旅行のようになってしまうのではないか。

●一つ、ホームページのアクセス数が多い公民館を視察するというのはいかがか。昨年、城山公民館に視察に行っていた公民館があった。

○以前もホームページの件で話が出たことがあったが、どの点がいいのかな

ど直接話を聞くのも一つの方法だと思う。行った結果を情報共有化できれば行った意味があるのではないかと思う。ところで、視察研修のことは、今回決定しないといけないのか。

●今回話をさせていただいたのは、バスを借り上げる予算がないことをお伝えしたかっただけなので、決定するのは次回でも間に合う。

○先ほど、ホームページの関係で相武台公民館が上がったが、アクセスするかしないかは、見る人にとって興味があることが載っているか載っていないかだったりする。小山公民館のホームページと比較して何が違うのか分析は行っているのか。

●広報委員も皆忙しく、なかなか分析まではできていないが、そこまで大きな違いはないのではないかと思っている。

○公民館同士で電話でもして確認してみてはどうか。

●以前は、市で公民館全体を集めて行う研修会があり、情報を得ることができた。今はないので、検討したい。

○公民館の計画に対する予算についてお聞きしたい。これは前年度と変わりはないのか。

●変わらない。

○この予算について、運営協議会へは公表しないのか。どの事業にどのくらいの予算が充てられているのか。計画発表だけでなく、予算についても概算で構わないので、発表する方がよいのでは。

○今日、役員が決まったので、役員から今のような質問が出て仕方がないと思うが、今後は、議題内容や会議進行について、事前に把握して会議に臨んだ方がよいのでは。

●言われたとおり、今後は、役員と会議進行等について、事前の打合せを考えていきたい。

○貴重なご意見、参考にさせていただく。

●先ほどの予算の件だが、どの事業にどのくらいの予算が充てられているのかの公表は、今後の検討とさせていただきたい。

○事業計画について、12月10日に公民館大掃除が入っている。先ほど、利用者懇談会の説明の際、12月3日と説明されていたが、どちらが正しいのか。

●12月10日が正しい。訂正する。

その後は特に意見等はなく、議題(2)、(3)、(4)については了承された。

(5) 小山公民館長推薦委員会設置について

資料に基づき、事務局より説明を行った。

推薦委員会の人選については、組織する各団体へ推薦書を送付し、選出していただくこととした。その後、委員会を設置することとなった。

特に意見等はなく、議題（５）については了承された。

（６）その他

次の３件について、資料に基づき、事務局より説明を行った。

ア 公民館における新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン等について

イ 公民館利用の抽選申込回数の変更について

ウ 小山地区ふるさとまつりについて

質問は次のとおり

○コロナの件だが、これまで、会議室の利用時に職員による感染防止対策としてアナウンスがされていた。これはまだ継続されるのか。

●今後も継続する。新型コロナはなくなったわけではないので、感染対策ということで実施していく。また、以前、利用時にお渡ししていた消毒セットも継続する。ただし、先ほども話したが、消毒ということではなく、掃除セットとしてお渡しさせていただくので、ご協力をお願いしたい。

○承知した。

特に意見等はなく、議題（６）については了承された。

５ 閉会

入谷副議長から閉会のあいさつをした。

小山公民館運営協議会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	星 清次	小山公民館長	会 長	出席
2	中里 雅子	向陽小学校校長		出席
3	山崎 真理	小山中学校校長		欠席
4	入谷 利郎	小山地区自治会連合会会長	副議長	出席
5	江口 基明	小山地区自治会連合会副会長		出席
6	常盤 久男	小山地区自治会連合会副会長		欠席
7	福田 雅幸	小山地区自治会連合会事務局長		出席
8	長谷川 澄男	小山地区社会福祉協議会会長	議 長	出席
9	小池 美恵子	小山地区民生委員児童委員協議会会長		出席
10	竹内 博之	小山地区老人クラブ連合会会長	監 査	出席
11	大谷 春枝	向陽小学校PTA会長		出席
12	亀田 浩代	小山中学校PTA会長		出席
13	石崎 加奈子	青少年指導委員地区長		出席
14	岩井 章	スポーツ推進委員幹事		出席
15	杉山 安由	小山地区健康づくり普及員協議会理事		出席
16	駒形 典彦	向陽こどもセンター館長		出席
17	小宮 里美	利用者懇談会会長	会 計	出席
18	宍戸 佳子	利用者懇談会役員		出席
19	阿部 公作	小山地区青少年健全育成協議会副会長		欠席
20	加藤 秀子	交通安全協会小山支部支部長		出席
21	坂内 ツナ子	学識経験者		出席
22	山崎 順二	学識経験者		出席
23	伊藤 道子	学識経験者		欠席